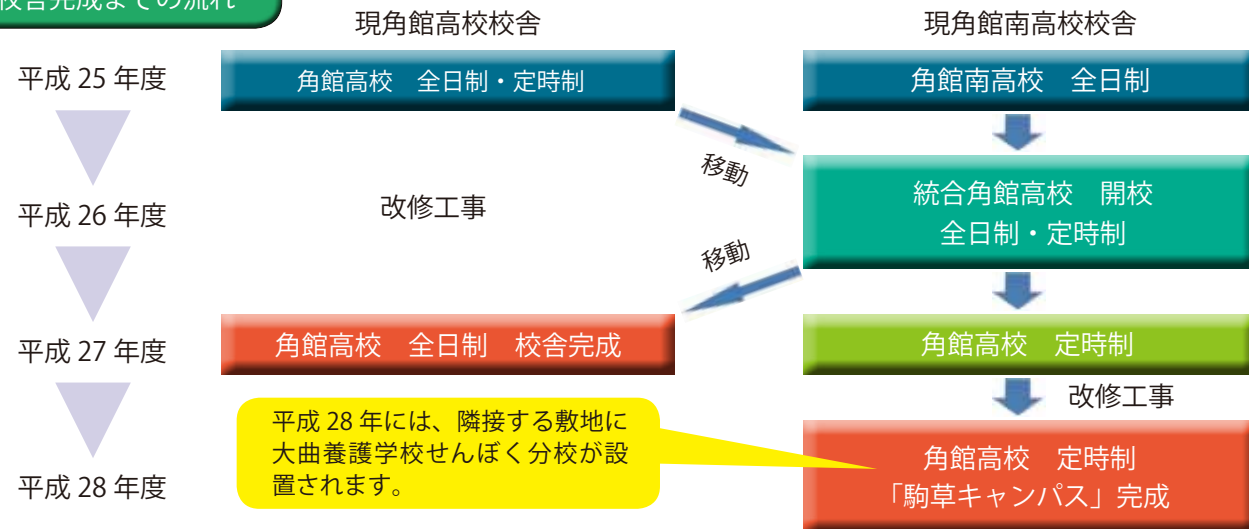
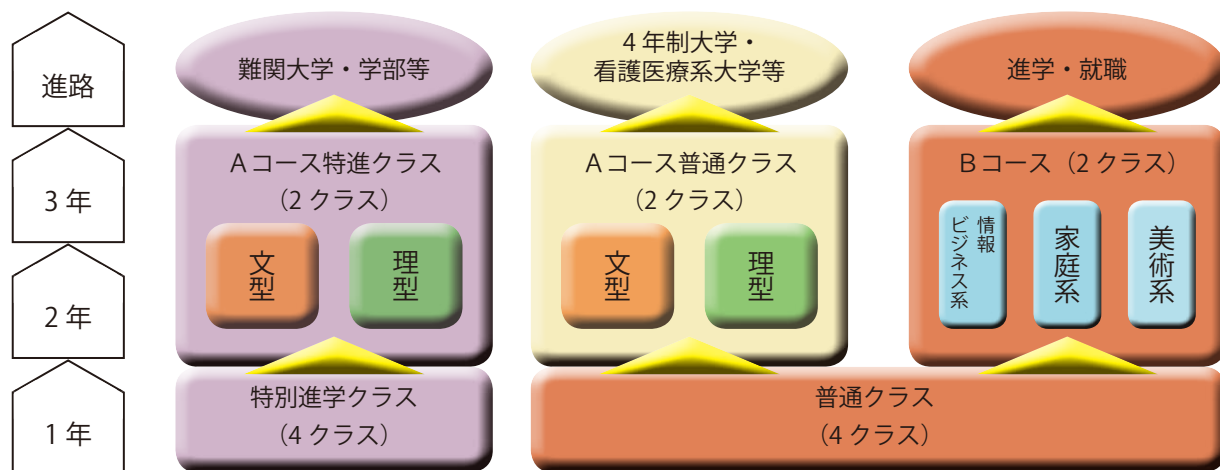


校舎完成までの流れ



全日制の取組み

- 多様な進路希望に応じたコースと選択履修→特別進学クラス、Aコース、Bコースの設置
- じっくりと学力を高める 55 分授業
- 第二外国語（韓国語、中国語、ロシア語）の履修→観光ボランティア活動
- 企業人との交流やインターンシップの充実
- 国内外の高校や大学との交流促進
- 地域に密着した教育活動の展開→伝統的行事やボランティア活動等への積極的参加
- よりよい教育活動を支援する「スクールサポート協議会」の設置など



定時制の取組み

- 平成 27 年度より 2 部制スタート

普通科 単位制 2 部制 (1～4 学年、各学年 1 クラス、1 学級定員 35 人)
I 部 (10:00～14:05) II 部 (15:20～18:45)

- 3 年で卒業できる制度（三修制）の推進
- 就業しながら学習したい人へ学びの場を提供
- 平成 28 年度より、科目履修講座（韓国語、中国語等）、スペース・イオを設置
- 伝統的行事への積極的参加等により地域に密着した教育活動の推進
- 大曲養護学校せんぼく分校との交流促進

統合高校の住所・電話番号

〒014-0372 仙北市角館町小館 77-2 全日制 TEL 0187-54-2560 定時制 TEL 0187-54-1366



全日制（全景）



全日制（玄関付近）



定時制（玄関付近）



定時制（多目的教室）



全日制（若杉棟講堂）



全日制（多目的室内運動場）

角館高校と 角館南高校が 4月に統合します

すでにご存じのとおり、ともに 80 年以上の歴史と伝統をもつ「角館高等学校」と「角館南高等学校」が、この 4 月に統合し、新しい「角館高等学校」が誕生します。両校がこれまで大切にしてきた教育理念を継承しつつ、「郷土を愛し国際社会や地域社会に貢献できる人材の育成」を新たな教育目標として掲げ、より一層地域に密着した活気あふれる学校づくりに取り組めます。

さて、平成 26 年度は、全日制と定時制の生徒全員（約 780 人）が、角館南高校の校舎で学ぶこととなります。その間、角館高校では校舎の改修工事が行われます。工事車両の通行等で、地域の皆様にご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

角館地区統合高校開設準備室

若杉の心と駒草の心が、今一つになる



略章「駒草」

教育目標

郷土を愛し国際社会や地域社会に貢献できる人材の育成



校章「若杉」

求める生徒像

- 1 自ら高い志を掲げ挑戦する旧角館高校の「若杉精神」と、清く賢く強い人間を目指す旧角館南高校の「駒草精神」を継承し、人生をたくましく生きようとする生徒
- 2 確かな学力や問題解決能力、コミュニケーション能力等を身に付け、国際社会や地域社会に主体的に貢献しようとする生徒
- 3 地域への深い愛着をもち、豊かな感性を身に付け、心身ともに調和のとれた生徒

教育方針

- 1 キャリア教育を教育活動の中心に据え、生涯にわたって学ぶ意欲をもち、真理を追究し続けることのできる人間を育成
- 2 多様な進路希望に応じた教育を通して、確かな学力を身に付けた人間を育成
- 3 県内の高等教育機関との連携を密にし、ふるさと秋田を支え、時代のニーズに柔軟に対応できる人材を育成
- 4 国内外の高校や大学との交流、第二外国語の履修等を通して、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育成
- 5 郷土学習や伝統的な郷土の諸行事への参加等を通して、郷土についての理解や愛着を育成